

# アオノクマタケラン

[草本] 《嗜好》



低地の林縁や林内にある。



葉には光沢がある。



果実は赤い。

## 区別のポイント

茎の先に狭い円錐状の花序を出し、短い側枝の先に3～4個の花をつける。

**形態** 常緑の多年草。高さ1～1.5m。

**分布** 伊豆諸島。紀伊半島・四国・九州・沖縄

**名前の由来** クマタケは熊竹で、茎葉が強くて耐久力があることから、またアオノは、クマタケランより全体に赤みがなくて緑色であるため。

**葉** **〈全体〉**長さ30～50cm、幅6～12cmの狭長楕円形。表面は光沢がある。  
**〈葉先〉**尖る。  
**〈縁〉**全縁。

**備考**

**出典** 15